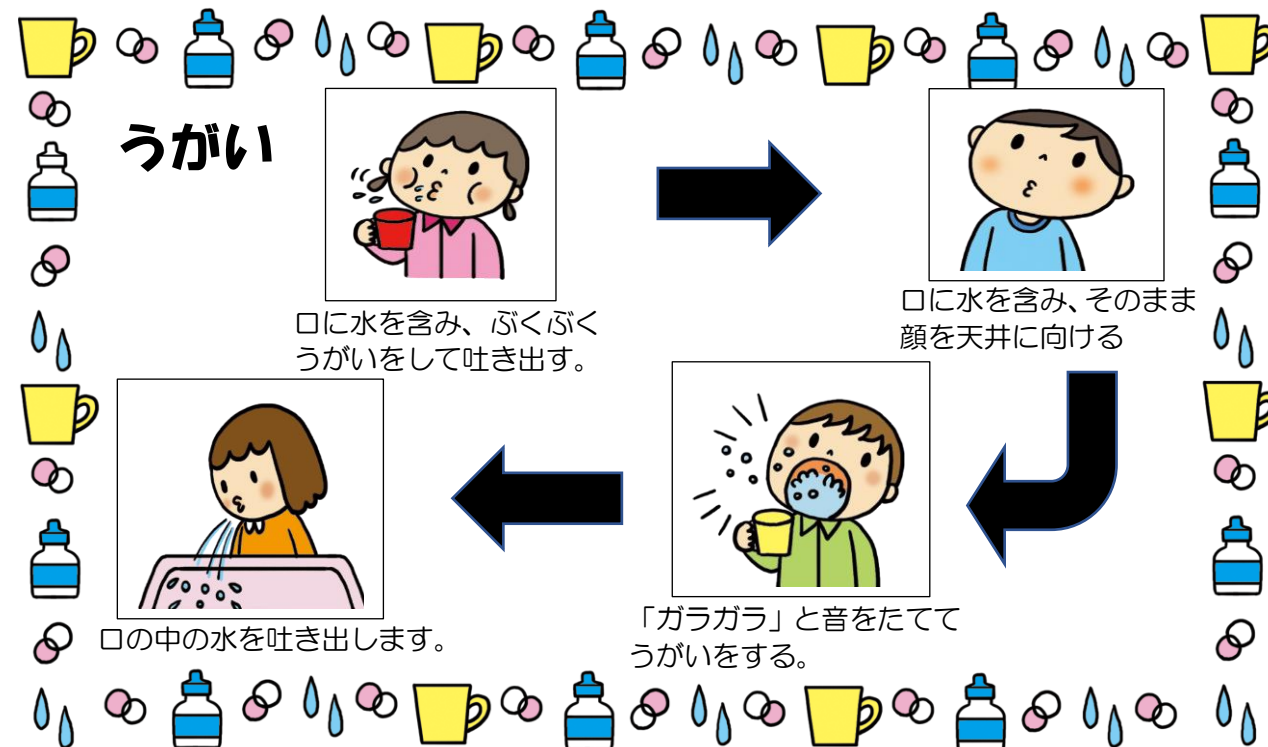


おひさま岡町保育園 本園・分園 2017.02.01

2月3日は節分、2月4日は立春で、暦の上では春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。気温が低く乾燥した環境は、ウイルスが最も好み感染症にかかりやすい時期になるので、睡眠を十分にとる、バランスのとれた食事を3食必ず食べる、など、風邪を寄せつけない丈夫な身体をつくり、外から帰った時や食事前には手洗いうがいをして、元気に過ごせるように予防しましょう。

園で、インフルエンザは一時的に終息を迎えましたが、胃腸炎が発症しています。ノロやロタと診断されず、お腹の風邪と診断された場合でも、腹部症状（嘔吐や下痢など）があった時は、登園時に感染症届の用紙を提出してください。



知っておこう！冬のスキンケア



毎日の入浴で身体を清潔に保つことは大切ですが、洗浄力の強いボディソープで洗うと、皮脂をとりすぎて乾燥の原因になってしまいます。

石鹸は原液を直接肌につけるのではなく、泡立てて洗いましょう。きめ細かな泡は手の摩擦から守ってくれる、大切なクッションの役目を果たします。

すみずみまで撫でるように泡で洗い、その日の皮脂汚れを残さないようにしましょう。

シワになりやすい部分（首・太もものつけね・脇など）は、皮脂汚れがたまりやすいので、しっかり皮膚を伸ばして洗い、耳の後ろや手の甲、足の指の間など、洗い忘れがないようにしましょう。

また泡の流し残しがないように、しっかり濯ぐことも大切です。

身体を拭くときは強くこすらないように気をつけ、水滴をタオルで押さえて拭き取っていくイメージで、優しく丁寧に拭きましょう。



子どもの肌が荒れやすい理由

生後3か月を過ぎた頃から皮脂の出る量が減るうえに、まだ肌の調子を整える力が未発達なので、乾燥しやすくなります。肌が乾燥すると、外部の刺激を受けやすく、肌トラブルの原因にもなるので、乾燥しないようにします。

入浴後の保湿については、5分以上経つと肌の水分量が減少していくので、保湿ケアは5分以内に行うようにしましょう。



2月の予定

発育測定

2月5日（月）～9日（金）の週

内科健診（乳児）

2月15日（木）14時から

1月の感染症状況

本園…インフルエンザA 6名、インフルエンザB 1名、胃腸炎 3名

分園…インフルエンザA 4名、溶連菌 1名、伝染性膿痂疹 1名